

改訂：2026 年 2 月 5 日

PMON から SMA への移行

PMON 機能から SMA 機能への移行

PMON を SMA に移行できるようになりました。

移行コマンド

次のコマンドを使用して、PMON を SMA に移行します。

```
PMONmigratetoSMA [--src PMON-policy-name] [--dst SMA-policy-name] [--protocol-counters]
```

移行に関するガイドライン

移行に関するガイドラインは次のとおりです。

- PMON ポリシーを SMA ポリシーに移行すると、新しいユーザー定義の SMA ポリシーが作成されます。
- スイッチで使用可能な PMON ポリシーがない場合、SMA ポリシーは作成できません。
- 移行された SMA ポリシーは、移行中に PMON ポリシーがアクティブになっていても、デフォルトではアクティブになりません。
- SMA ポリシー名は 64 文字を超えることはできないため、PMON ポリシー名が 64 文字未満であることを確認してください。

PMON から SMA へのオーバーレイ CLI の使用


PMON から SMA へのオーバーレイ CLI は、PMON 構成を SMA に移行します。

CLI を使用する場合は、次のガイドラインに従ってください。

- 条件 **宛先** オプションが指定されていない場合、作成された SMA ポリシー名は PMON ポリシー名と同じになります。
- 接続先名を持つ SMA ポリシーがスイッチですでに使用可能であり、エンティティグループが PMON ポリシーと同じである場合、SMA ポリシーは作成されません。
- 接続先名を持つ SMA ポリシーがスイッチですでに使用可能であっても、エンティティタイプが PMON ポリシーと異なる場合、SMA ポリシーには PMON エンティティタイプと SMA エンティティタイプの両方が含まれます。

CLI の使用方法

```
switch# PMONmigratetoSMA ?
--help                Provides help about this utility
--version             Provides version details of this utility
[--src <policyName>]  Provide port-monitor policy name to be migrated to SMA
[--dst <policyName>]  Provide SMA policy name to be configured
[--protocol-counters] Provide protocol counters to include in SMA policy.
```

オプション	説明
--help	PMON から SMA へのオーバーレイ CLI に関するヘルプを表示します。
--version	オーバーレイ CLI のバージョンを表示します。
--src <policyName>	SMA に移行する必要がある PMON ポリシー名を指定します。  名前の長さが 64 文字であることを確認します。 (注)
--dst <policyName>	移行後の SMA ポリシー名を指定します。
--protocol-counters	PMON から SMA に移行する必要があるカウンタをリストします。

PMON から SMA への移行

PMON ポリシーを SMA ポリシーに移行すると、PMON から SMA へのカウンタが移行されます。次の表は、PMON カウンタから SMA カウンタへのマッピングを示しています。

SMA カウンタにマッピングされた PMON カウンタ

表 1: PMON から SMA カウンタへのマッピング

PMON カウンタ名	SMA カウンタ名
リンク損失	link-loss
Sync Loss	sync-loss
信号損失	signal-loss
無効な送信語	rx-invalid-words
無効な CRC	rx-invalid-crc
State Change	state-change
Tx廃棄	tx-discards
LR RX	rx-lr
LR TX	tx-lr
Timeout Discards	tx-timeout-discards
Credit Loss Reco	credit-loss-recovery

PMON カウンタ名	SMA カウンタ名
TX クレジットが利用できません	tx-credit-not-available
RX データ速度	rx-datarate
TX データ速度	tx-datarate
TX-Slowport-Oper-Delay	tx-slowport-oper-delay
TXWait	tx-wait
RX データレート バースト	rx-datarate-burst
TX データレート バースト	tx-datarate-burst
入力エラー	rx-input-errors
SFP TX 電力低下警告	tx-xcvr-power-low-warning
SFP RX 電力低下警告	rx-xcvr-power-low-warning
ポートからの ASIC エラーパケット	同等のカウンタはありません。
xbar への ASIC エラーパケット	同等のカウンタはありません。
xbar からの ASIC エラーパケット	同等のカウンタはありません。
tx-slowport-count	同等のカウンタはありません。
PMON : アラート	SMA : アラート
syslog	syslog
rmon	snmp-trap
イベント	severity-level
PMON : PortGuard	SMA : アクション
FPIN	fpin-congestion/fpin-link-integrity
DIRL	dirl
cong-isolate	congestion-isolate
cong-isolate-recover	congestion-isolate
errordisable	error-disable
フラップ	フラップ

カウンタ マッピングに関するガイドラインと制約事項

- XBAR カウンタは PMON ポリシーから SMA ポリシーに移行されません
- tx-slowport-count カウンタは、ハードウェアの SMA でサポートされていないため、移行されません。
- SMA の tx-slowport-oper-delay カウンタに使用できる期間はありません。
- tx-slowport-oper-delay カウンタを除き、いずれかのカウンタに PMON ポリシーのしきい値タイプとして絶対値がある場合、移行された SMA ポリシーでは、同じカウンタが同じ設定の定期カウンタとして設定されます。
- 同じアクション/アラートを持つデフォルトのアクション グループが SMA に存在する場合、ユーザー定義のアクション グループは作成されず、同じアクションが使用されます。
- PMON ポリシーを SMA ポリシーに移行する際、デフォルトのエンティティ グループが使用されます。
- PMON で、ポーリング間隔が 600 を超える場合、移行された SMA ポリシーでは 600 にマッピングされます。
- 移行された SMA ポリシーでは、アラームのパーセンテージは PMON オプション パラメータにマッピングされます **percentage** の SFP カウンタ、および下降パーセンテージは 50% になります。下限しきい値に対する SMA の変更範囲は 49 ~ 149 です。
- PMON 設定の上昇および下降しきい値カウントは無視されます。
- 警告しきい値が PMON でサポートされていない場合、移行された SMA ポリシーでは、警告しきい値は設定されません。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。